

熱中症を
あなどる
なかれ

この夏、みんなで 注意と予防をしよう！

私たちの体には、暑いときに汗をかくなど、体温を下げようとする働きがあります。この機能がうまく働かなくなると体内に熱がこもり、目まいや不快感、意識障害などの症状が現れます。これが「熱中症」です。

熱中症は高齢者と乳幼児が重症化しやすいですが、誰もが日ごろから注意と予防が必要な病気です。

暑い夏を元気に過ごすため、熱中症のことをよく知り、しっかり予防するとともに、周囲の人にも気を配り、予防を呼び掛け合いましょう。

こんな日は特に注意を

- 急に暑くなった
- 気温・湿度が高い
- 日差しが強い
- 風が弱い

※屋外だけでなく、室内や夜間でも注意が必要です。



なりやすい人

乳幼児や高齢者のほか、障害がある人、暑さに慣れていない人、運動習慣がない人など

熱中症予防のポイント

- 日陰、帽子、日傘を利用する
- 小まめに休憩し、水分・塩分を補給する ※取り過ぎ注意
- 通気性の良い服を着る
- 28℃を超えないよう室温をチェックする
- エアコンや扇風機を活用する

熱中症になったときの処置

- 涼しい場所へ避難させる
- 衣服を脱がせ、体を冷やす
- 水分・塩分を補給する

迷わず救急車を呼びましょう！

自分で水が飲めない、脱力感や倦怠感が強く動けない場合、または意識がない、全身のけいれんなどの症状がある人を発見した場合は、迷わず救急車を呼びましょう。

問い合わせ先

健康管理課予防班

☎ 63・8766

交通規制に協力を！

公共下水道工事

本年度は、面整備の管きよ工事を行います。工事に伴い、交通規制を実施しますので、迂回に協力してください。

工事期間／8月1日(水)～平成25年3月25日(月)(予定)

工事区域／ロの新田地区の一部、主要地方道旭小見川線西ノ宮橋西側、JＲ総武本線北側で仁玉川に囲まれた区域

- 工事区域内の市道などは、昼

間工事で迂回路を設けて通行止めになります。

- 工事区域内の一部の狭い道路は、全面通行止めになります。
- 昨年度、管きよを埋設した旭中央病院北側周辺区域は、舗装の復旧工事を併せて行います。

問い合わせ先

下水道課工務班

☎ 62・5364

